

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	抽選登録／財務情報処理B (Data Processing for Business Administration B)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	Rで学ぶ財務分析 Financial analysis with R		
担当者名 (Instructor)	野地 もも(NOJI MOMO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	EAF2340	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

企業が公表する財務情報を取得し、基礎的な分析を独力でを行う能力を身に着けること。

To acquire the financial information published by the companies or others from the Internet and get the ability to perform basic analysis on your own.

授業の内容(Course Contents)

主として貸借対照表および損益計算書にて開示された財務情報を用いて、就職活動のための企業研究や卒業論文の作成、大学院などでの今後の研究に役立つ企業分析の方法を学ぶ。情報の取得には EDINET や TDnet からの方法のほか、に大学契約のデータベースを活用する方法を紹介し、数値の算出には無料の統計解析ツールである RStudio を用いる。簿記など会計に関する知識は必ずしも必要ではないが、初めてこの分野に触れる学生は講義中に別途指示するテキストを読むなど、用語や考え方の定着に努めてもらいたい。RStudio の使用経験は特に必要としない。

In this class, using the financial information disclosed mainly in the balance sheet and profit and loss statement, you are able to learn how to analyze corporate performance, which is useful for job hunting or writing graduation thesis, future research. It is introduced how to use a university contract database not only using EDINET and TDnet to get financial information, and how to use RStudio, free statistical analysis tool, to calculate values. Knowledge of accounting, such as bookkeeping, is not always necessary, but in case you are new to this field, you should try to learn their terms and methods, such as reading texts that are separately instructed during lectures. Prior experience with RStudio is not required.

授業計画(Course Schedule)

1. 講義の進め方と R および RStudio の解説
2. RStudio の基本的な操作(プロジェクトの作成、基本的な構成、四則演算と代入)
3. 企業が開示する財務情報、データをベクトルとして入力する
4. データフレームの作成と出力、外部データの取り込み
5. 財務分析を行うための基礎知識、パッケージの活用
6. 安全性分析①: 貸借対照表から財務指標を作成する、データの整形
7. 安全性分析②: 貸借対照表から財務指標を作成する、エラーや異常値の処理
8. 安全性分析③: 貸借対照表から財務指標を作成する、基本統計量の作成
9. 収益性分析①: 損益計算書から財務指標を作成する、tidyverse の活用
10. 収益性分析②: 損益計算書から財務指標を作成する、データ形式の変換と結合
11. 収益性分析③: 損益計算書から財務指標を作成する、前期との比較
12. 図表の作成①: 散布図の作成と編集
13. 図表の作成②: 棒グラフや折れ線グラフを描出する
14. 資本収益率の作成: 貸借対照表と損益計算書を使って財務指標を作成する、業種平均値の作成と比較

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

講義中に示す関連書籍に可能な限り目を通すこと、また、講義後に RStudio の操作や自身の理解度について再度確認し不十分な場合は質問すること。

成績評価方法・基準(Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(60%)/授業内複数回の提出物(25%)/課題審査点(15%)

テキスト(Textbooks)

レジュメを使用するため、購入を必須とするテキストは指定しない。

参考文献(Readings)

1. 企業分析研究会、2018、『現代日本の企業分析—企業の実態を知る方法』、新日本出版 (ISBN:9784406062398)

2. 真鍋明裕、2015、『「R」で楽しく学ぶ会計学・経営分析』、創成社 (ISBN:9784794414878)
3. 松村優哉, 湯谷啓明, 紀ノ定保礼, 前田和寛、2018、『R ユーザのための RStudio[実践]入門－tidyverse によるモダンな分析プログラムの世界－』、技術評論社 (ISBN:9784774198538)

その他(HP 等) (Others(e.g.HP))

注意事項 (Notice)